

環鳥海地域 伝承芸能祭典

にかほ市、由利本荘市、遊佐町それぞれの地域に古くから伝わる伝承芸能が
にかほ市観光拠点センター「にかほっと」を舞台に夢の共演！

◇日程◇

- 10:00 ~ 12:00 体験コーナー
- 13:00 ~ 13:30 釜ヶ台番楽
- 13:40 ~ 14:10 杉沢比山
- 14:20 ~ 14:50 坂之下番楽
- 15:00 ~ 15:30 屋敷番楽



◆体験コーナー◆

普段触れる機会が少ない伝承芸能を体験してみよう！
小道具や獅子頭を実際に持ったり、衣装体験も可能です
体験した格好のまま記念撮影もOK
衣装は小学生～大人用までご用意しています

期日: 3月24日(土)

時間: 10:00 ~ 15:30

場所: にかほ市観光拠点センター

限定200杯
甘酒のふるまい!
※13時から開始

◇出演団体◇※各団体の紹介は裏面へ

釜ヶ台番楽(にかほ市) 坂之下番楽(由利本荘市)
杉沢比山(遊佐町) 屋敷番楽(由利本荘市)

主催: にかほっとイベント実行委員会

後援: にかほ市

問合せ先: 一般社団法人にかほ市観光協会 TEL0184-43-6608



釜ヶ台番楽

鳥海山麓に数多く伝わる本海流番楽の一つ。釜ヶ台番楽は比較的早期に伝承されたといわれており、四方向へ舞う「四方固め」が色濃く受け継がれています。道化、武士、儀式、それぞれを表現した舞をお楽しみください。



坂之下番楽

坂之下番楽は本海流番楽の一つであり、表舞というゆっくりとした拍子の部分と、裏舞というテンポが速くなる部分があるのが特徴です。御用番楽として矢島藩主生駒氏の庇護を受け栄えたと言い伝えられています。



杉沢比山

杉沢比山は、遊佐町に伝わる古い舞です。すっきりと洗練された型、水際立った鮮やかな舞い振りが高く評価されており、国の重要無形民俗文化財にも指定されています。連綿と引き継いできた伝統の舞をご覧ください。



屋敷番楽

約230年前、大きな飢餓に見まわれ大変な被害が出た際、悪疫退散・五穀豊穡を願い舞われたのが始まりといわれています。数多くの舞を継承し、人々の祈りと娯楽が込められた屋敷番楽をご覧ください。